

# 線形代数学・同演習 A

4 月 26 日分 演習問題

4. 最初に, 直線の方程式は, 内積を使って  $(x|a) = c$  と書けることに注意する. ここで  $a = \begin{pmatrix} a \\ b \end{pmatrix}$  は法線ベクトルである.

平面の一般の点  $x$  と直線との距離  $d$  を求める. それには, 4 月 19 日の問題 8 より,  $x$  から法線ベクトルの方向に沿っての長さを測ればよい.  $x + d \frac{a}{\|a\|}$  が直線上にあるとすると,

$$\left( x + d \frac{a}{\|a\|} \mid a \right) = c$$

なので (冒頭の注意),

$$d = \frac{c - (x|a)}{\|a\|}.$$

さて, 鏡映写像  $f$  は  $f(x) = x + 2d \frac{a}{\|a\|}$  であるので (符号は  $d$  に入っている),

$$f(x) = x + 2 \cdot \frac{c - (x|a)}{\|a\|} \cdot \frac{a}{\|a\|}. \quad (1)$$

あとは式を整理すれば,  $(x|a) = {}^t x a = {}^t a x$  を用いて,

$$f(x) = (E_2 - \frac{2}{\|a\|^2} a {}^t a) x + \frac{2c}{\|a\|^2} a = \frac{1}{a^2 + b^2} \begin{pmatrix} b^2 - a^2 & -2ab \\ -2ab & a^2 - b^2 \end{pmatrix} x + \frac{2c}{a^2 + b^2} \begin{pmatrix} a \\ b \end{pmatrix}$$

となる. もちろん, (1) のままでも計算できる.

平面に関する鏡映写像も, 同じ考え方で計算できる.